

「神奈川の図書館 2024」の発刊に寄せて

令和5（2023）年は、関東大震災から100年目の節目の年であり、各地で関連行事が開催されました。新聞やテレビ等での報道も多く見られたことから、多くの方が「天災は忘れた頃にやって来る」という警句とともに、自然災害とご自身の日常生活とを結び付けて考えてみたのではないかと思います。そして令和6（2024）年は、正月に能登半島を最大震度7の地震が襲い、甚大な人的・物的被害が生じ、その被害の大きさ、地形的な制約などで、現在においても復興がなかなか進まない状況が続いており、8月には日向灘を震源にした地震も発生しました。

図書館で働く者として、地震を始めとした様々な自然災害について考えることは、図書館の持つ社会的記憶装置としての役割を改めて振り返る契機となります。図書館には地域資料に代表されるように、各館それぞれに特色のある貴重なコレクションが所蔵されています。それらの資料をどのように守り後世に伝えていくのか、各館が問題意識を持って考えていかなければならない課題であります。

また、令和5（2023）年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことに伴い、図書館においては利用席数が回復し、おはなし会などが従来どおりに実施される等、コロナ禍以前の状況が戻ってきました。コロナ禍を経験したことで、オンライン会議の定着や業務のDX化の推進等、私たちの働き方は大きく変化してきました。今後はコロナ禍を経験したことで得た教訓や新たな手法を活用し、より洗練された図書館サービスへと繋げていきたいと考えております。

さらに、近年はAI技術の発展が著しく、より一般的な存在になり、民間だけでなく、官公庁でも業務に導入していこうとする動きが注目されています。図書館業務とAIとの関わりについては、蔵書検索のサポート機能、利用者へのレコメンド機能、レファレンスツールとしての機能等、様々な検討がなされ、一部の図書館では積極的に導入も進められています。AIの導入についてはその利点や欠点を踏まえた慎重な判断が必要となりますが、AIと私たちの生活との関わりは将来的にもっと深くなっていくことが予想されます。そのような時代に図書館に求められることは何なのかということについて、改めてライブラリアン一人ひとりが意識的に問いかけ、日々の業務を行っていく必要があるのではないのでしょうか。

こうした状況を踏まえて、神奈川県図書館協会としては、より一層各活動を充実させていくことで県内図書館相互の連携を強め、一致団結して進んでいく必要があると考えております。今後ともご理解とご協力のほどをよろしくお願いいたします。

最後になりますが、多くの関係者の皆様からご協力をいただき「神奈川の図書館 2024」を刊行することができましたことに関し、この場を借りて深く御礼申し上げます。本誌には、県内の公共図書館、大学図書館、専門図書館から提供いただいた、各館の現状を知る上で基礎となるデータが掲載されています。多くの皆様に活用していただき、図書館の運営や振興等にお役立ていただければ幸いです。

令和6（2024）年10月

神奈川県図書館協会
会 長 市川 秀樹

神奈川県内図書館等の動き

(2023 年 4 月～ 2024 年 3 月)

1 はじめに

- (1) 加盟館数（2024 年 4 月現在）
公共図書館 78 館、大学図書館 46 館、専門図書館 14 館、合計 138 館、個人会員の加入数は 8 名
- (2) 公立図書館等の設置状況
市については 19 市の全市が設置
町村については、図書館条例制定は 14 町村のうち 7 町村（葉山町・寒川町・大磯町・二宮町・真鶴町・湯河原町・清川村）となり、町村の設置率は 50%
その他公民館条例等により図書館活動を行っている町は 7 町
- (3) 本協会の動き
施設見学や集合研修、オンライン研修等、さまざまな形態で研修を実施するとともに、図書館総合展フォーラムを 4 年ぶりに開催しました。
また、数年ぶりの実地開催となった図書館総合展のブース展示では、協会作成のリーフレットは持参した 800 部を完配したほか、協会ロゴ入りのノベルティも好評でした。総合展のホームページで公開されたオンライン会場においても専用のページを設ける等、手探りながらも初のハイブリッド開催に手応えを感じました。

2 公共図書館

月	図書館名	事 項
4 月	横浜市立図書館	中図書館、令和 5 年度子供の読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞
	横須賀市立図書館	11 日、中央・北・南図書館において、I C 機器（セルフ貸出機、自動返却機等）の運用開始
	平塚市立図書館	28 日、THE OUTLETS SHONAN HIRATSUKA（ジ アウトレット湘南平塚）2 階 FOOD FOREST 内に、子ども向けの図書コーナー「ひらつかしとしょかん ほんのもり」を設置。また、1 階インフォメーション内に返却ポストを設置
	鎌倉市立図書館	30 年ぶりに正規の技術職司書を 2 名採用
	茅ヶ崎市立図書館	デジタルアーカイブの導入により、郷土資料デジタルライブラリーと統合
		「第 3 次茅ヶ崎市子ども読書活動推進計画」策定
		前田夕暮生誕 140 周年事業（年間を通じて、ロゴマークを使用・のぼり旗を掲出）
	秦野市立図書館	こども読書週間にひまわりの種配布イベント 「観光ボランティアと歩こう！」コースに夕暮ゆかりの地を設定
5 月	伊勢原市立図書館	第 3 次伊勢原市子ども読書活動推進指針（令和 5 年～令和 9 年）策定
	川崎市立図書館	新型コロナウイルス感染症の位置づけが変更したことで、カウンターの飛沫防止シートや閲覧席パーテーションの撤去を各館の状況に応じて対応
		市制 100 周年記念事業のプレ実施 図書館・市民館連携WGの立ち上げ
	秦野市立図書館	第 1 回夕暮講座「空はるかに、いつか夜明けた。夕暮短歌の自由律」
6 月	厚木市立図書館	「結ぶプロジェクト」市立中学校予約図書貸出サービス開始
	横浜市立図書館	インスタグラム（Instagram）による情報発信を開始
	秦野市立図書館	第 1 回ギャラリートーク「歌人 前田夕暮の生涯」
		短歌大会選者（3 名）による市内中学校（9 校）への出前講座

月	図書館名	事 項
7 月	川崎市立図書館	「かわさき電子図書館」に児童生徒向け読み放題パックを導入、モデル校（東大島小学校、南河原中学校）での検証を開始
	相模原市立図書館	小田急線相模大野駅北口ペデストリアンデッキ上に図書返却ボックスを設置、利用を開始
	秦野市立図書館	第 2 回夕暮講座「歌人としての目覚めー秦野と『みだれ髪』」
		第 36 回夕暮祭短歌大会（特別賞を設置・トークショーを開催）
		夕暮記念室リーフレット・歌碑マップ改訂版作成
		読書手帳〔前田夕暮版〕作成
		ゆうぐれ通信第 1 号発行
	座間市立図書館	図書館システム更新およびセルフ貸出機の導入
8 月	秦野市立図書館	夕暮ドリル発行
		前田夕暮生誕の地碑への案内サインの設置
		夕暮記念室特別展示「関東大震災と夕暮」
9 月	川崎市立図書館	図書館総合システム更新（4 ～ 30 日）、各館で更新に伴う部分開館（貸出停止等）と全館休館（25 ～ 30 日）を実施
		13 日：臨時交付金を活用し動く絵本や多言語資料等の電子書籍（買い切り型）を新たに 592 点追加し公開
	鎌倉市立図書館	関東大震災 100 年特別展示とギャラリートーク＆地域防災交流会を開催
	藤沢市立図書館	ふじさわ電子図書サービスにおける市内小中学校との連携開始
	秦野市立図書館	第 3 回夕暮講座「夕暮と山頭火ー短歌と俳句の交流ー」
		ゆうぐれ通信第 2 号発行
		市民大学開催（「前田夕暮とその時代」）
10 月	川崎市立図書館	1 日～通常開館。ホームページ機能の向上及びスマホアプリ、交通系 IC カードの貸出カード利用等の新たな機能を導入
	秦野市立図書館	花音朗読コンサート「前田夕暮の世界～ふるさとのうた～」
		夕暮記念室特別展示「空を飛んだ歌人たち」
		第 2 回ギャラリートーク「歌人たちの空へのあこがれ」
	厚木市立図書館	「結ぶプロジェクト」市立中学生図書館カード交付
	湯河原町立図書館	YouTube において「ねむれないほどこわ～いおはなし会 2023」を配信
11 月	県立川崎図書館	神奈川県まなびや基金（事業提案型）として「入門的な理工系図書の購入」のために寄附を募る（2024.3.31 まで）
	秦野市立図書館	古典の日・文学講演会
		第 37 回夕暮記念こども短歌大会（特別賞を設置）
12 月	神奈川県立図書館	収蔵館改修工事に着工
	平塚市立図書館	1 日、平塚市電子図書館と市内小中学校の連携開始
	秦野市立図書館	夕暮記念室特別展示「前田夕暮と島木赤彦」
		第 3 回ギャラリートーク「前田夕暮と島木赤彦」
		ゆうぐれ通信第 3 号発行
1 月	横浜市立図書館	図書館情報システムを更新
		蔵書探索 A I 稼働
		横浜市 LINE 公式アカウントとの連携開始
	川崎市立図書館	令和 6 年度における「かわさき電子図書館」の図書館システムとの連携等の方向性が決定
	茅ヶ崎市立図書館	図書館新システム稼働に伴い、利用者カードとしてマイナンバーカード及びフェリカ（交通系 IC）の利用が可能となる

月	図書館名	事 項
2 月	鎌倉市立図書館	鎌倉市図書館設置及び管理に関する条例施行規則を改正し、貸出点数制限を撤廃
	小田原市立図書館	マイナンバーカードやスマートフォンによる貸出手続きを開始
3 月	横浜市立図書館	「横浜市図書館ビジョン」策定
	厚木市立図書館	「第 4 次厚木市子ども読書活動推進計画」策定
	座間市立図書館	予約点数を無制限から 28 点へ変更（図書 25 点 + ビデオ・DVD 3 点）

3 大学図書館

月	大学名	事 項
4 月	県立保健福祉大学	附属図書館リニューアルオープン（ラーニングコモンズの設置、IC タグ貼り付け等）
	神奈川工科大学	大学創立 60 周年記念展示（5 つのテーマに分けて特別コレクション等から大学関連資料を展示）（～ 2024 年 1 月）
	関東学院大学	図書館基幹システム更新
	相模女子大学	コロナウィルス感染防止対策で実施していた閲覧席の制限を解除し、全席開放
		返却ポストを設置
	昭和音楽大学	小原・堀田コレクションの写真データを OPAC 上で学外に公開
	女子美術大学	1 階の全面リニューアルが完了しグランドオープン 正面に自動ドアを整備
5 月	専修大学	図書館システムをリプレイスし「iLiswave-J 図書館クラウド E.E.」の運用開始
		生田分館を閉架式として運用開始
6 月	横浜市立大学	「NPM 日次関連データ」、「Drama Online」導入
6 月	女子美術大学	1 階グループラーニングルームとオープンディスカッションエリアへ新規に視聴覚機器を整備
	フェリス女学院大学	図書館公式 Twitter の発信開始
7 月	神奈川工科大学	学術機関リポジトリシステム（JAIRO Cloud）の新システム（WEKO3）への切替
8 月	横浜市立大学	学術情報センター及び医学情報センターにて、高校生を対象とした夏季の閲覧席特別開放を実施
	神奈川工科大学	2 階グループ閲覧室および北側閲覧席の改修（～ 2024 年 9 月）
	鎌倉女子大学	岩瀬キャンパスに「岩瀬北館書庫」（3 教室目）を設置、図書 1 万冊を配架
	多摩大学	エアコン更新工事のため休館（8/28 ～ 9/8）
	横浜薬科大学	館内トイレバリアフリー化工事のため休館
9 月	川崎市立看護大学	図書館システム CARIN-i 及びブックディテクションシステムをリプレイス
	昭和音楽大学	著作権処理済み映像資料の購入と館外貸出を開始
10 月	横浜市立大学	金沢区読書フェスティバル 2023 に参加。横浜市金沢図書館において、市民講座関連図書を展示
	青山学院大学	「ビブリオバトル in 万代記念図書館」を開催
	神奈川工科大学	「読書コンテスト 2023」開催。コンテスト 10 周年記念企画として「プレゼン総選挙」（審査員以外の教職員・学生からの一般投票による特別賞）実施
	鶴見大学	図書館で選書～本屋さんとのコラボ企画（図書の見本巡回展示会）～
	小田原短期大学	学園祭に絡めて『秋の散歩を楽しみながら～小田原短期大学図書館・小田原駅東口図書館・おだびよ子育て支援センター連携イベント～』を開催

月	大学名	事 項
11 月	横浜市立大学	金沢八景キャンパス学術情報センターにて、横浜市金沢図書館、関東学院大学図書館、JAMSTEC 横浜研究所図書館と共同で「かなざわ大人のライブラリーツアー2023」を開催
		金沢八景キャンパス学術情報センター学生ボランティアスタッフ「学生LS」企画による「周遊型クイズラリー～怪盗スペードの挑戦状～」の開催
		「Hein Online」導入
		金沢八景キャンパスにて、横浜市立大学国際教養学部 教授 松本郁代先生の協力の下、市民講座「国指定重要文化財『新古今和歌集竟宴和歌』の魅力」を開催
	鶴見大学	鶴見大学図書館ホームページの全面リニューアル
12 月	横浜薬科大学	データベース利用講習会実施（月一回）（2023.12～2024.3）
2 月	横浜市立大学	学術情報センターにて、高校生を対象とした春季の閲覧席の特別開放を実施（～3月末）
		学術情報センター・医学情報センターの入館ゲート更新
	鶴見大学	鶴見大学 POP コンテスト 2023 受賞作品の紀伊國屋書店横浜店 店頭展示
3 月	横浜市立大学	医学情報センターにて、高校生を対象とした春季の閲覧席の特別開放を実施
	神奈川工科大学	1 階フロア全面改修工事実施、4 月に新スペース「HUG（ハグ）」をオープン
	相模女子大学	図書館システムのレベルアップを実施（スマートフォンからのアクセスを検知して最適化を行うレスポンスデザインに対応）
	鶴見大学	鶴見大学図書館所蔵貴重書特集『書物学』第 25 巻が刊行

4 専門図書館

月	施設名	事 項
4 月	県立かながわ男女共同参画センター	図書館システム更新
	県立総合教育センター	映像展示 入学式と教科書（4 月～5 月）
5 月	海洋研究開発機構	一般公開図書館の利用制限一部緩和（同時利用人数・時間制限について撤廃。事前予約制のみ継続）
	県立総合教育センター	特別支援学校及び特別支援学級用教科用図書（一般図書）展示会（5 月 8 日～12 日）
	県立公文書館	収蔵資料展示（令和 5 年 5 月 12 日から 6 月 18 日まで）
	大倉精神文化研究所	図書館情報管理システムの機器更新を実施
6 月	県立総合教育センター	検定教科書展示会（6 月 14 日～7 月 3 日）
		映像展示 セブと教科書（6 月～7 月）
7 月	県立公文書館	企画展示『公文書館資料で見る関東大震災』（令和 5 年 7 月 14 日から 9 月 24 日まで）
	大倉精神文化研究所	子どもたちの利用促進のためのリーフレットの作成と配布を実施
8 月	県立総合教育センター	映像展示 夏休みと教科書（8 月～9 月）
		資料展示 家庭科教科書のあゆみ（5 階資料展示室）
		資料展示 昭和 20～30 年代の学校図書館資料（5 階資料展示室）
		資料展示 昭和 20～30 年代の藤沢・鎌倉・茅ヶ崎の教育資料（1 階エントランスホール）
9 月	県立保健福祉大学実践教育センター	図書室の紹介動画を公開
10 月	海洋研究開発機構	横浜市金沢図書館内にて「JAMSTEC 横浜図書館企画展示 ～海のしかけ絵本をご紹介します～」実施（横浜市金沢区内図書館間連携協力事業）
	県立総合教育センター	映像展示 資料でたどる教科書のあゆみ（10 月～11 月）
	県立公文書館	開館 30 周年記念展示『公文書館と移り変わる記録史料 ―古文書から歴史的公文書まで―』（令和 5 年 10 月 20 日から令和 6 年 1 月 21 日まで）

月	施設名	事 項
11 月	海洋研究開発機構	一般公開図書館の事前予約制を廃止し、利用制限を撤廃
12 月	海洋研究開発機構	大人のライブラリーツアー実施（横浜市金沢区内図書館間連携協力事業）
	県立神奈川近代文学館	1 日、開館 40 周年プレ事業として「中島敦直筆資料デジタルアーカイブ」を公開
	県立保健福祉大学実践教育センター	電灯の LED 化工事
	県立総合教育センター	映像展示 クリスマスと教科書
1 月	県立総合教育センター	映像展示 お正月と教科書
2 月	県立総合教育センター	映像展示 節分と教科書
	県立公文書館	収蔵資料特別展示『関口家文書にみる江戸時代 村の事件』（令和 6 年 2 月 9 日から 3 月 31 日まで）
3 月	県立保健福祉大学実践教育センター	IC タグ導入後初の蔵書点検を実施
	県立総合教育センター	映像展示 雛祭りと教科書
		蔵書点検、システムメンテナンスのため臨時休室（3 月 5 日～8 日）

5 頒布可能刊行物 〈神奈川県図書館協会 編集・刊行〉

●神奈川県郷土資料集成	第 13 集	神社明細帳（三浦郡）	2,500 円
●神奈川県郷土資料集成	第 12 集	相模国鎌倉郡村誌	5,000 円
●神奈川県郷土資料集成	第 11 集	神奈川地誌	1,800 円
●神奈川県郷土資料集成	第 8 集	和歌篇	1,400 円